

Title	本研究会の活動(2015年10月~2016年3月)
Author(s)	
Citation	詞林. 2016, 59, p. 63-63
Version Type	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/57905
rights	
Note	

Osaka University Knowledge Archive : OUKA

https://ir.library.osaka-u.ac.jp/

Osaka University

本研究会の活動 2015 年10月~2016 年3月)

第 重 270 回10月31日 土

代の歌人と歌ことば 康資王母の表現踏襲を中心に――

『月抄』における「一説」について

北村季吟『源氏物語微意』を手掛りに―

瓦井

裕子

宮川 真弥

第274回3月26日

土

院政期文学の女人救済観と殷富門院大輔の仏教

フィットレル・

ン

歌 アー 口

例 示が導く文脈理解

源氏学における『枕草子』「すさまじきもの」の利用再考

大

松本

回12月19日 $\widehat{\pm}$ 定家本『後撰和歌集第71回11月28日(土)

「家本『後撰和歌集』に関する考察

和歌の本文異同をめぐって――

第 中 272

古物語作品におけるカ系接続形式の用法について 「かかるほどに」「かかれば」「かくて」を中心に-

百瀬みのり

冷泉家時雨亭文庫所蔵の零本『古今和歌集』について 寺田

伝

宮川

第 北 273

|村季吟の源氏学 回2月20日

<u>;</u>

源氏物語微意』と

『湖月抄』

の対照を中心に――